

ステレオカメラ×AI認識 クレーン作業安全支援システム

ステレオカメラとAIによって現場を立体的に認識
危険を判断してお知らせし、安全作業を支援します

クレーン作業中の“ヒヤリハット”を減らしたい
従業員の安全を抜け漏れなく確認したい



本システムでできること

クレーン運転者に危険をお知らせ

運転室にモニタや積層灯を設置し、検知した状態(危険、注意、平常)をすばやく認識できます。

モニタで表示される撮影画像には、AIで検出した作業員や吊り荷に対して検知枠を重ねて表示します。



検出結果画面
(モニタでの表示イメージ)

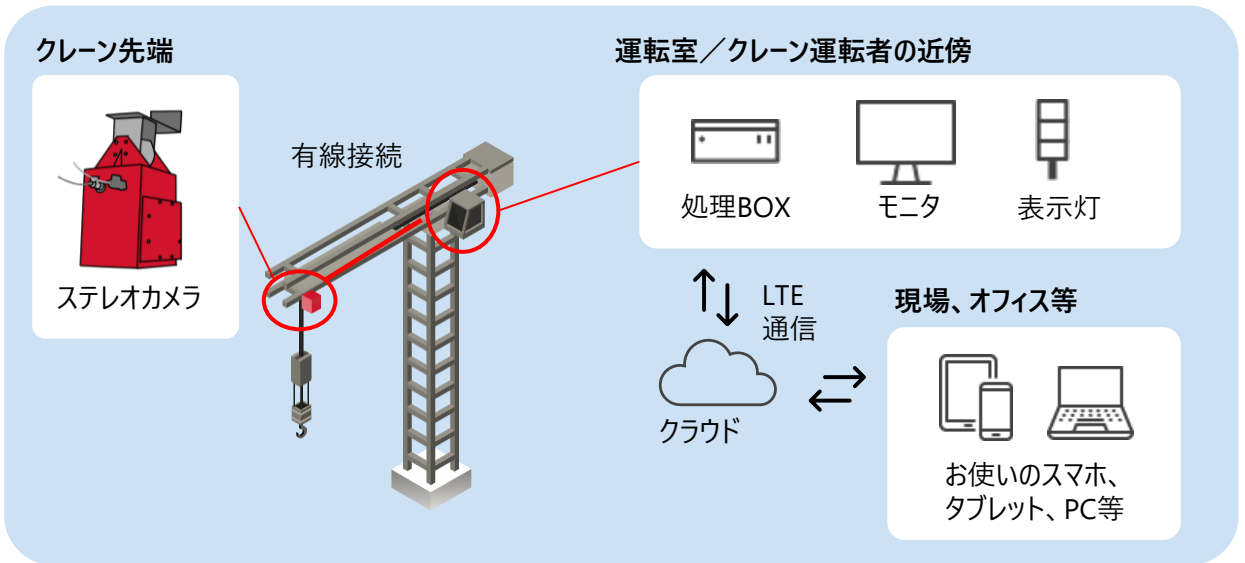
作業記録・管理アプリケーション

専用のブラウザアプリを使い、現場ごとの危険シーン等をピンポイントで確認できます。シーンやその日の現場に対してメモをしたり、動画のダウンロードも行えます。



作業の記録・管理画面

主な仕様



クレーン作業安全支援システム	
有効画素数	92万画素
視野 (水平×垂直)	36度×20度
対象距離	～50m
ステレオカメラ 寸法	W230mm× D237mm× H475mm
ステレオカメラ 質量	約20kg